

令和 4 年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名

飯山市

| No. | 事業項目 | 事業名 |
|-----|--------------------|--------------------------------|
| 1 | 木を生かした力強い 産業づくり | ・ 県産材使用備品導入事業 ・ 県産材啓発備品導入事業 |
| 事業費 | | 1,134,100 円 (うち支援金: 978,000 円) |

事業目的

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 地域の森林・林業の現状と課題

森林の価値について、当地域材の低価値による関心の低さから、森林のもつ水源涵養性や山地災害防止機能など、森林の持つ重要性が忘れられ、森林の保全が放置されつつある。

(2) 本事業の目的

飯山市道の駅「花の駅千曲川」に県産材を使用した花用台や、野菜用平台、ディスプレイ棚、レジカウンターパーテーションを導入することによって、県産材の良さをアピールし、県産材の普及啓発を促す。

事業内容

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 実施場所：飯山市道の駅「花の駅千曲川」

(2) 対象者：飯山市民及び観光客

(3) 実施方法：備品購入

(4) 事業目標及び当年度事業量

①全体計画

- ・ 令和 4 年度 県産材使用備品導入事業、県産材啓発備品導入事業
- ・ 令和 5 年度以降 未定

②令和 4 年度実績

県産材使用備品導入、県産材啓発備品導入 (花用台 4 台、野菜用平台 2 台、有孔ボードディスプレイ棚 3 台、レジカウンターパーテーション 1 式、表示プレート 10 枚)



花用台



野菜用平台



有孔ボードディスプレイ棚



レジカウンターパーテーション



表示プレート

事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 事業実施の効果

目に入りやすい備品に県産材を使用することにより、施設を訪れる飯山市民及び観光客に対して効果的に県産材のPRすることができる。

(2) 継続性

施設の性質上、長期的に使用する備品であり、目に入りやすい箇所に使用するため、施設を訪れる飯山市民及び観光客に対して継続的に県産材のPRすることができる。

(3) 普及性

駐車場などはアスファルトなどの人工物が目に入ることもあるなか、人の生理面や心理面に良い影響を与えることが知られている木材を使用した備品を設置することで、施設を訪れる観光客に対して木材の良さを伝えることができ、森林資源や森林整備に対する意識付けと利用促進を図る。

事業の検証及び評価

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

(1) 目標に対する成果の状況

花の駅千曲川は令和4年10月にリニューアルオープンしたこともあり、施設を訪れる多くの方に県産材の良さをPRすることができている。

(2) 課題

市内で長野県産材を利用したいという意識が低いことから、今後も県産材の普及啓発が必要である。

(3) 今後の取組方向

事業を現行どおり継続する (今後の事業実施見込について記載)

事業内容を見直して継続する (見直し内容及び今後の事業実施見込について記載)

森林資源の利用及び活用による継続的な森林づくりを行えるように、県産材の普及啓発や、森林整備を行っていききたい。

事業を継続しない (継続しない理由を記載)